



国科技第3号
2014年5月16日

各関係機関の長 殿

公益財団法人 国際科学技術財団
理事長 矢崎 義雄 (公印略)

2014年ストックホルム国際青年科学セミナー(SIYSS)
学生派遣に伴う推薦のお願いについて

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

弊財団は、科学技術において独創的で飛躍的な成果を挙げ、科学技術の進歩に大きく寄与し、人類の平和と繁栄に著しく貢献したと認められる人にジャパンプライズ(日本国際賞)を授与し、顕彰しています。

さて、弊財団ではノーベル賞授賞式の時期(12月初旬)に、毎年2名の学生をスウェーデンのストックホルム国際青年科学セミナー(Stockholm International Youth Science Seminar; SIYSS)に派遣しております。このSIYSSとは、ノーベル財団の協力でスウェーデン青年科学者連盟が主催しているセミナーで、将来の科学技術を担う世界の優秀な若者が一堂に会し、一週間の日程で交流するプログラムです。

毎年各国から二十数名が選抜されますが、弊財団は同連盟より依頼を受け、1987年より参加者を選抜し、派遣してきております。

つきましては、国際交流の機会を与えるに相応しい学生を添付応募要項に基づきご推薦いただきますようお願いいたします。ご推薦頂きました学生につきましては、弊財団として慎重に選考させて頂き、選抜された学生には12月10日に開催されるノーベル賞授賞式への出席の他、他国学生との交流やストックホルム近郊の大学や研究機関への訪問、ノーベル賞受賞者による講演等に参加して頂きます。

ご多用中誠に恐縮でございますが、宜しくお願い申し上げます。

敬具